

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（2003年1月14日設定）
運用方針	主としてA格相当以上の格付を有するユーロ参加国の国債、政府保証債および政府機関債に分散投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。 運用にあたりましては、シティEMU国債インデックス（円換算ベース）をベンチマークとし、ポートフォリオの加重平均デュレーションを2年以上8年以内とした運用を行います。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ユーロ参加国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書(全体版)

三菱UFJ ユーロボンド ファンド(毎月分配型)

愛称: 夢満債(ユーロコース)



第144期（決算日：2015年2月9日）
 第145期（決算日：2015年3月9日）
 第146期（決算日：2015年4月9日）
 第147期（決算日：2015年5月11日）
 第148期（決算日：2015年6月9日）
 第149期（決算日：2015年7月9日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ ユーロボンドファンド(毎月分配型)〔愛称：夢満債(ユーロコース)〕」は、去る7月9日に第149期の決算を行いましたので、法令に基づいて第144期～第149期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

三菱UFJ投信株式会社は2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となりました。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.muftg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
 (9:00~17:00, 土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆ 目 次

三菱UFJ ユーロボンドファンド(毎月分配型)のご報告

◇最近30期の運用実績	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	9
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	9
◇投資信託財産の構成	10
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	11
◇損益の状況	12
◇分配金のお知らせ	13
◇お知らせ	13

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額		シティEMU国債インデックス		債権組入比率	債券先物比率	純資産総額
		税金	騰落率	期騰落率	中率			
	円	円	%	(円換算ベース)	%	%	%	百万円
120期(2013年2月12日)	9,537	25	10.1	23,987.97	10.4	96.8	—	292
121期(2013年3月11日)	9,470	25	△ 0.4	23,905.80	△ 0.3	94.7	—	277
122期(2013年4月9日)	10,018	25	6.1	25,283.48	5.8	96.9	—	287
123期(2013年5月9日)	10,026	25	0.3	25,677.25	1.6	95.6	—	285
124期(2013年6月10日)	9,729	25	△ 2.7	25,035.66	△ 2.5	95.8	—	275
125期(2013年7月9日)	9,674	25	△ 0.3	25,031.66	△ 0.0	97.8	—	269
126期(2013年8月9日)	9,629	25	△ 0.2	25,099.52	0.3	96.1	—	262
127期(2013年9月9日)	9,588	25	△ 0.2	25,129.96	0.1	96.8	—	250
128期(2013年10月9日)	9,719	25	1.6	25,556.30	1.7	97.4	—	252
129期(2013年11月11日)	9,794	25	1.0	25,898.70	1.3	96.4	—	254
130期(2013年12月9日)	10,440	25	6.9	27,650.03	6.8	98.1	—	259
131期(2014年1月9日)	10,450	25	0.3	28,024.97	1.4	97.4	—	249
132期(2014年2月10日)	10,413	25	△ 0.1	27,960.32	△ 0.2	95.2	—	248
133期(2014年3月10日)	10,680	25	2.8	28,904.36	3.4	96.6	—	251
134期(2014年4月9日)	10,532	25	△ 1.2	28,609.27	△ 1.0	95.4	—	250
135期(2014年5月9日)	10,618	25	1.1	28,999.79	1.4	96.5	—	252
136期(2014年6月9日)	10,659	25	0.6	29,165.22	0.6	96.8	—	252
137期(2014年7月9日)	10,594	25	△ 0.4	28,988.38	△ 0.6	97.7	—	250
138期(2014年8月11日)	10,568	25	△ 0.0	29,019.47	0.1	97.3	—	250
139期(2014年9月9日)	10,683	25	1.3	29,451.94	1.5	97.6	—	252
140期(2014年10月9日)	10,752	25	0.9	29,752.81	1.0	97.2	—	253
141期(2014年11月10日)	11,110	25	3.6	30,759.16	3.4	98.2	—	251
142期(2014年12月9日)	11,716	25	5.7	32,676.71	6.2	96.1	—	258
143期(2015年1月9日)	11,186	25	△ 4.3	31,408.34	△ 3.9	98.0	—	241
144期(2015年2月9日)	10,741	25	△ 3.8	30,457.35	△ 3.0	97.1	—	229
145期(2015年3月9日)	10,479	25	△ 2.2	29,859.83	△ 2.0	97.0	—	222
146期(2015年4月9日)	10,462	25	0.1	29,939.04	0.3	97.6	—	218
147期(2015年5月11日)	10,473	25	0.3	30,063.11	0.4	97.5	—	215
148期(2015年6月9日)	10,669	25	2.1	30,751.00	2.3	96.9	—	219
149期(2015年7月9日)	10,184	25	△ 4.3	29,373.22	△ 4.5	98.2	—	207

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) シティEMU国債インデックスは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、EMU(経済通貨同盟)参加国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。シティEMU国債インデックス(円換算ベース)とは、シティEMU国債インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	シティEMU国債インデックス (円換算ベース)		債 券 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第144期	(期 首) 2015年1月9日	円 11,186	% —	% 31,408.34	% —	% 98.0
	1月末	10,713	△4.2	30,245.67	△3.7	97.3
	(期 末) 2015年2月9日	10,766	△3.8	30,457.35	△3.0	97.1
第145期	(期 首) 2015年2月9日	10,741	—	30,457.35	—	97.1
	2月末	10,761	0.2	30,525.45	0.2	97.6
	(期 末) 2015年3月9日	10,504	△2.2	29,859.83	△2.0	97.0
第146期	(期 首) 2015年3月9日	10,479	—	29,859.83	—	97.0
	3月末	10,516	0.4	30,028.80	0.6	97.0
	(期 末) 2015年4月9日	10,487	0.1	29,939.04	0.3	97.6
第147期	(期 首) 2015年4月9日	10,462	—	29,939.04	—	97.6
	4月末	10,588	1.2	30,217.91	0.9	96.7
	(期 末) 2015年5月11日	10,498	0.3	30,063.11	0.4	97.5
第148期	(期 首) 2015年5月11日	10,473	—	30,063.11	—	97.5
	5月末	10,595	1.2	30,354.09	1.0	97.6
	(期 末) 2015年6月9日	10,694	2.1	30,751.00	2.3	96.9
第149期	(期 首) 2015年6月9日	10,669	—	30,751.00	—	96.9
	6月末	10,419	△2.3	29,922.01	△2.7	97.7
	(期 末) 2015年7月9日	10,209	△4.3	29,373.22	△4.5	98.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

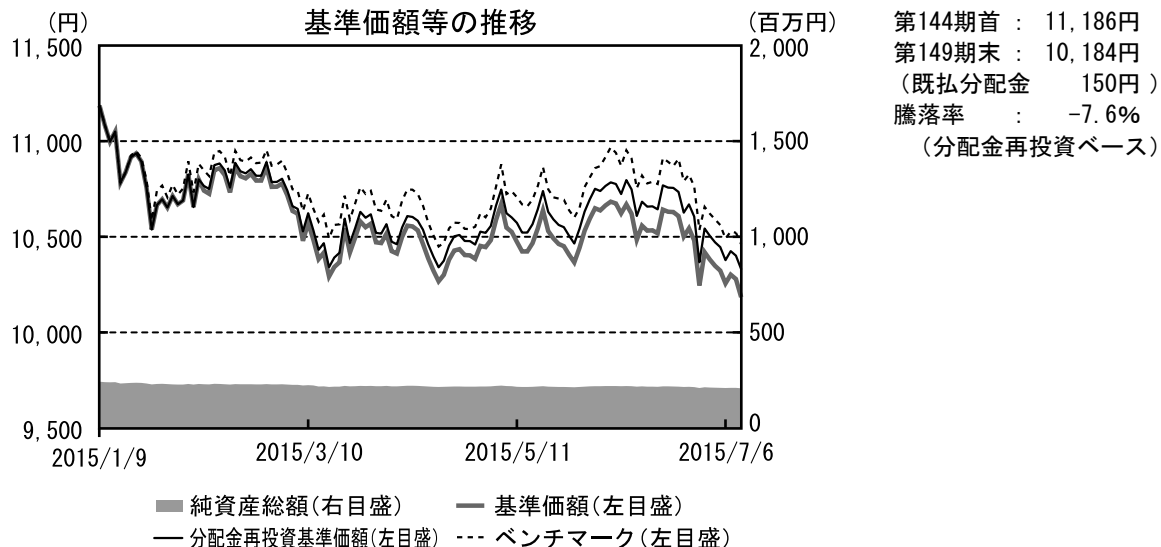
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

（第144期～第149期：2015/1/10～2015/7/9）

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ7.6%（分配金再投資ベース）の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-6.5%）を1.1%下回りました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

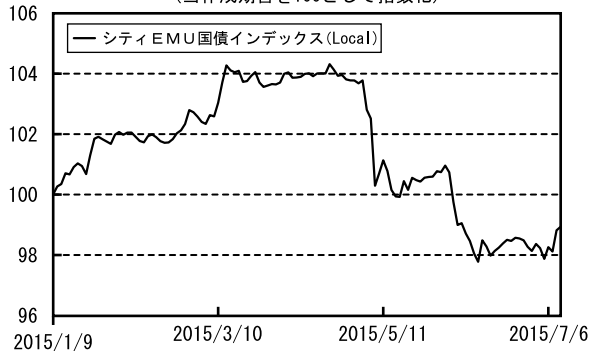
基準価額の主な変動要因

下落要因	欧州金利が上昇したことと、ユーロが対円で下落したことが基準価額の下落要因となりました。
------	---

投資環境について

債券市況の推移

(当作成期首を100として指数化)



為替市況の推移

(当作成期首を100として指数化)



(第144期～第149期：2015/1/10～2015/7/9)

◎債券市況

・ECB（欧州中央銀行）による資産購入プログラムなどの影響から、長期金利は2015年4月半ばまで低下傾向にありました。その後、4月下旬に発表されたドイツの消費者物価指数や6月上旬に発表されたユーロ圏の消費者物価指数が市場予想を上回ったことなど、ユーロ圏で物価が上昇しつつある兆候が見られたことなどから長期金利は大幅に上昇し、作成期を通じて見ると上昇して終わりました。

◎為替市況

・円・ユーロ相場は、ECBによる資産購入プログラムを受け緩和効果への期待が高まったことなどから、ユーロは対円で4月半ばまで下落傾向にありました。その後、欧州金利が上昇したことなどを受けてユーロは対円で上昇しましたが、6月中旬以降、ギリシャ金融支援問題への先行き不透明感を背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、円が主要通貨に対して買われる展開となり、ユーロは対円で下落しました。その結果、作成期を通じて見ると、ユーロは対円で下落して終わりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

◎組入比率

当作成期を通じて債券現物の高位組み入れを維持しました。

◎デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

債券デュレーションについてはベンチマーク比中立から長めで調整しました。

なお、ECBの国債買取りの影響などにより、ドイツ国債を中心に中短期ゾーンの利回りがマイナス域まで低下した局面では、より年限の長い銘柄に入れ替え、ベンチマーク比長めとしました。

◎国別構成比率

相対的に金利水準が高いと判断したアイルランド、ベルギー、フランスの国債を中心とした組入比率としました。

組入債券の価格が下落したことやユーロが対円で下落したことなどから、基準価額は下落しました。

（ご参考）

利回り・デュレーション

作成期首(2015年1月9日)

最終利回り	0.6%
直接利回り	2.8%
デュレーション	7.0年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮しておりません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。



作成期末(2015年7月9日)

最終利回り	0.8%
直接利回り	2.6%
デュレーション	7.0年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮しておりません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

（ご参考）

債券の格付分布

作成期首（2015年1月9日）

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	21.4%	2
AA格	47.8%	4
A格	0.0%	0
BBB格	28.8%	2
BB格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
 - ・AAA格（AAA、Aaa）
 - ・AA格（AA+、AA、AA-、Aa1、Aa2、Aa3）
 - ・A格（A+、A、A-、A1、A2、A3）
 - ・BBB格（BBB+、BBB、BBB-、Baa1、Baa2、Baa3）
 - ・BB格（BB+、BB、BB-、Ba1、Ba2、Ba3）
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソフリン格付（国の発行体格付）を採用しているものがあります。
- ・格付分布はS&P社、Moody's社のうち最も低い格付を表示しています。

作成期末（2015年7月9日）

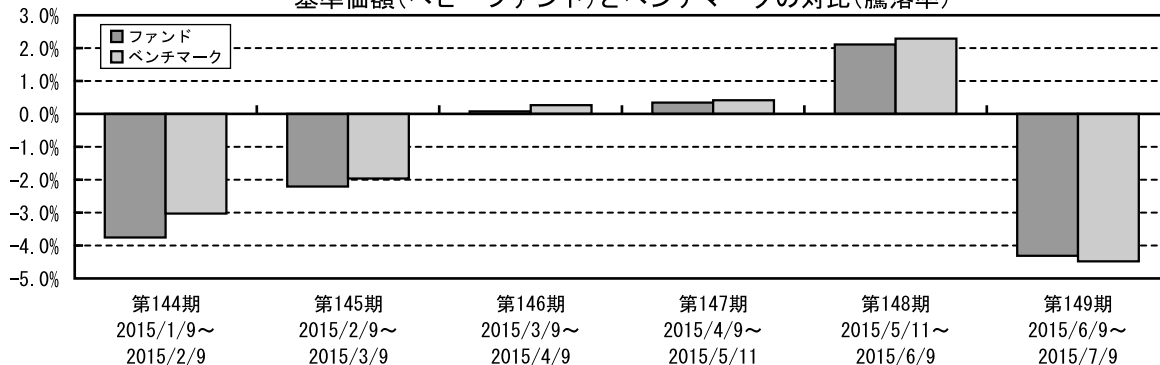
格付種類	比率	銘柄数
AAA格	18.6%	2
AA格	53.6%	4
A格	0.0%	0
BBB格	26.0%	2
BB格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
 - ・AAA格（AAA、Aaa）
 - ・AA格（AA+、AA、AA-、Aa1、Aa2、Aa3）
 - ・A格（A+、A、A-、A1、A2、A3）
 - ・BBB格（BBB+、BBB、BBB-、Baa1、Baa2、Baa3）
 - ・BB格（BB+、BB、BB-、Ba1、Ba2、Ba3）
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソフリン格付（国の発行体格付）を採用しているものがあります。
- ・格付分布はS&P社、Moody's社のうち最も低い格付を表示しています。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

（第144期～第149期：2015/1/10～2015/7/9）

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



- ・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当作成期の基準価額騰落率は、分配金再投資ベースで7.6%の下落となり、ベンチマークであるシティEMU国債インデックス（円換算ベース）の6.5%の下落を1.1%下回りました。騰落率がベンチマークを下回った主な要因は次の通りです。

（マイナス要因）

- ・当作成期期首から2015年3月にかけてのスペインとイタリア国債の利回り低下時に、同国債を非保有としていたことがマイナス要因となりました。
- ・4月下旬から6月上旬の金利上昇局面で、デュレーションをベンチマーク比長めとしていたことがマイナス要因となりました。

※スペイン国債およびイタリア国債については、当ファンドで定めているA格相当以上の格付基準に抵触しているため、当作成期間中、非保有としていました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期
	2015年1月10日～ 2015年2月9日	2015年2月10日～ 2015年3月9日	2015年3月10日～ 2015年4月9日	2015年4月10日～ 2015年5月11日	2015年5月12日～ 2015年6月9日	2015年6月10日～ 2015年7月9日
当期分配金 (対基準価額比率)	25 0.232%	25 0.238%	25 0.238%	25 0.238%	25 0.234%	25 0.245%
当期の収益	14	12	11	18	21	10
当期の収益以外	10	12	13	6	3	14
翌期繰越分配対象額	2,690	2,677	2,664	2,658	2,654	2,640

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・欧州長期金利はギリシャ問題をにらみながらもみ合う展開が想定されます。ECBによる国債などの資産購入プログラムが金利低下要因となる一方で、ギリシャ問題への不透明感から方向性の出にくい展開も予想されます。

◎今後の運用方針

- ・かかる環境下、必要に応じて債券デュレーションおよびユーロ圏の国別投資比率をベンチマーク比調整する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年 1 月10日～2015年 7 月 9 日)

項 目	第144期～第149期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	60	0.562	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(23)	(0.213)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(34)	(0.323)	分配金・償還金・換金代金支払等の事務手続き、交付運用報告書等の送付、購入後の説明・情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	投資信託財産の保管・管理、運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	5	0.049	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.047)	外国での資産の保管等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	65	0.611	
作成期中の平均基準価額は、10,598円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年1月10日～2015年7月9日)

公社債

			第144期～第149期	
			買付額	売付額
			千ユーロ	千ユーロ
外国	ユーロ			
	ドイツ	国債証券	692	764
	フランス	国債証券	111	212
	オランダ	国債証券	89	86
	ベルギー	国債証券	453	312
	アイルランド	国債証券	245	319

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2015年1月10日～2015年7月9日)

利害関係人との取引状況

		第144期～第149期				
区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	—	—	—	17	2	11.8

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行です。

○組入資産の明細

(2015年7月9日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

		第149期末						
区分	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
		千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ユーロ								
ドイツ	260	289	38,729	18.6	—	18.6	—	—
フランス	288	359	48,083	23.1	—	23.1	—	—
オランダ	80	86	11,565	5.6	—	5.6	—	—
ベルギー	340	386	51,618	24.8	—	24.8	—	—
アイルランド	340	404	54,044	26.0	—	26.0	—	—
合計	1,308	1,527	204,041	98.2	—	98.2	—	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第149期末				償還年月日
			利率	額面金額	評価額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	国債証券	1.75 BUND 240215	1.75	150	165	22,116	2024/2/15
		2.5 BUND 210104	2.5	110	124	16,613	2021/1/4
フランス	国債証券	3.25 O.A.T 211025	3.25	218	254	34,037	2021/10/25
		5.5 O.A.T 290425	5.5	70	105	14,046	2029/4/25
オランダ	国債証券	1.75 NETH GOVT 230715	1.75	80	86	11,565	2023/7/15
ベルギー	国債証券	2.6 BEL GOVT 240622	2.6	340	386	51,618	2024/6/22
アイルランド	国債証券	3.4 IRISH GOVT 240318	3.4	180	208	27,896	2024/3/18
		5 IRISH GOVT 201018	5.0	160	195	26,147	2020/10/18
合計						204,041	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2015年7月9日現在)

項目	第149期末	
	評価額	比率
公社債	千円 204,041	% 97.9
コール・ローン等、その他	4,408	2.1
投資信託財産総額	208,449	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産(206,950千円)の投資信託財産総額(208,449千円)に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1ユーロ=133.62円			
--------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第144期末	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末	第149期末
	2015年2月9日現在	2015年3月9日現在	2015年4月9日現在	2015年5月11日現在	2015年6月9日現在	2015年7月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	273,927,237	223,077,215	219,507,325	218,673,008	228,368,803	208,449,031
コール・ローン等	3,748,491	3,952,594	3,025,463	3,868,659	3,193,816	2,000,796
公社債(評価額)	222,523,605	215,693,989	213,485,237	210,142,561	213,015,601	204,041,347
未収入金	44,295,696	—	—	2,044,378	9,158,721	—
未収利息	2,322,326	1,376,425	1,514,123	1,347,152	1,859,004	1,645,914
前払費用	869,828	1,870,759	1,284,781	1,057,332	1,110,834	716,172
その他未収収益	167,291	183,448	197,721	212,926	30,827	44,802
(B) 負債	44,737,513	729,933	733,978	3,197,923	8,604,165	710,131
未払金	43,978,475	—	—	—	7,893,709	—
未払収益分配金	533,466	530,467	522,764	514,368	514,984	509,939
未払解約金	—	—	—	2,466,396	—	—
未払信託報酬	224,683	198,678	210,383	216,306	194,704	199,408
その他未払費用	889	788	831	853	768	784
(C) 純資産総額(A-B)	229,189,724	222,347,282	218,773,347	215,475,085	219,764,638	207,738,900
元本	213,386,762	212,187,052	209,105,826	205,747,354	205,993,748	203,975,838
次期繰越損益金	15,802,962	10,160,230	9,667,521	9,727,731	13,770,890	3,763,062
(D) 受益権総口数	213,386,762口	212,187,052口	209,105,826口	205,747,354口	205,993,748口	203,975,838口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,741円	10,479円	10,462円	10,473円	10,669円	10,184円

○損益の状況

項 目	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期
	2015年1月10日～ 2015年2月9日	2015年2月10日～ 2015年3月9日	2015年3月10日～ 2015年4月9日	2015年4月10日～ 2015年5月11日	2015年5月12日～ 2015年6月9日	2015年6月10日～ 2015年7月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	561,393	462,310	473,388	492,684	462,548	455,721
受取利息	548,748	446,985	459,960	482,181	447,135	442,882
その他収益金	12,645	15,325	13,428	10,503	15,413	12,839
(B) 有価証券売買損益	△ 9,184,511	△ 5,299,384	△ 76,555	461,553	4,284,367	△ 9,558,286
売買益	2,350,663	1,206,868	2,361,800	7,038,869	10,779,884	1,147,365
売買損	△11,535,174	△ 6,506,252	△ 2,438,355	△ 6,577,316	△ 6,495,517	△10,705,651
(C) 信託報酬等	△ 251,072	△ 199,466	△ 225,746	△ 229,570	△ 211,797	△ 235,331
(D) 当期繰上金(A+B+C)	△ 8,874,190	△ 5,036,540	171,087	724,667	4,535,118	△ 9,337,896
(E) 前期繰越損益金	11,110,381	1,686,738	△ 3,798,454	△ 4,073,388	△ 3,855,960	164,683
(F) 追加信託差損益金	14,100,237	14,040,499	13,817,652	13,590,820	13,606,716	13,446,214
(配当等相当額)	(35,589,786)	(35,499,922)	(35,104,163)	(34,576,389)	(34,678,478)	(34,412,799)
(売買損益相当額)	(△21,489,549)	(△21,459,423)	(△21,286,511)	(△20,985,569)	(△21,071,762)	(△20,966,585)
(G) 計(D+E+F)	16,336,428	10,690,697	10,190,285	10,242,099	14,285,874	4,273,001
(H) 収益分配金	△ 533,466	△ 530,467	△ 522,764	△ 514,368	△ 514,984	△ 509,939
次期繰越損益金(G+H)	15,802,962	10,160,230	9,667,521	9,727,731	13,770,890	3,763,062
追加信託差損益金	14,100,237	14,040,499	13,817,652	13,590,820	13,606,716	13,446,214
(配当等相当額)	(35,589,786)	(35,499,922)	(35,104,163)	(34,576,389)	(34,678,478)	(34,412,799)
(売買損益相当額)	(△21,489,549)	(△21,459,423)	(△21,286,511)	(△20,985,569)	(△21,071,762)	(△20,966,585)
分配準備積立金	21,814,514	21,317,382	20,617,614	20,113,819	20,005,462	19,449,179
繰越損益金	△20,111,789	△25,197,651	△24,767,745	△23,976,908	△19,841,288	△29,132,331

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首(前作成期末)元本額 216,204,514円
 作成期中追加設定元本額 7,451,451円
 作成期中一部解約元本額 19,680,127円
 ②分配金の計算過程

項 目	2015年1月10日～ 2015年2月9日	2015年2月10日～ 2015年3月9日	2015年3月10日～ 2015年4月9日	2015年4月10日～ 2015年5月11日	2015年5月12日～ 2015年6月9日	2015年6月10日～ 2015年7月9日
費用控除後の配当等収益額	310,321円	262,844円	247,642円	374,157円	441,919円	220,390円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	35,589,786円	35,499,922円	35,104,163円	34,576,389円	34,678,478円	34,412,799円
分配準備積立金額	22,037,659円	21,585,005円	20,892,736円	20,254,030円	20,078,527円	19,738,728円
当ファンドの分配対象収益額	57,937,766円	57,347,771円	56,244,541円	55,204,576円	55,198,924円	54,371,917円
1万円当たり収益分配対象額	2,715円	2,702円	2,689円	2,683円	2,679円	2,665円
1万円当たり分配金額	25円	25円	25円	25円	25円	25円
収益分配金金額	533,466円	530,467円	522,764円	514,368円	514,984円	509,939円

○分配金のお知らせ

	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期
1万円当たり分配金(税込み)	25円	25円	25円	25円	25円	25円

- ◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。
- ◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◆課税上の取り扱い
 - ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」に分かれます。
 - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
 - ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
 - ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ(<http://www.am.mufg.jp/>)をご覧ください。

【お知らせ】

- ①2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三菱UFJ国際投信株式会社へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2015年7月1日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%(法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。))の税率が適用されます。